

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[安定型](平成 30年 12月度)

埋め立てた産業廃棄物の種類及び数量[規12条の7の3の3イ]

種類	数量(単位)	
廃プラスチック類	0.0000	(t/月)
ゴムくず	0.0000	(t/月)
金属くず	0.0000	(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	1.4800	(t/月)
がれき類	0.0000	(t/月)
アスベスト含有 ガラス陶磁器	7.3050	(t/月)
〃 プラスチック	0.2000	(t/月)
〃 金属くず	0.0000	(t/月)
〃 がれき	1.6600	(t/月)
	10.6450	(t/月)

展開検査の実施状況[規12条の7の3の3ハ]

実施回数	12台 12回
展開検査の場所	別紙1の「場内見取図」の通り
安定型産業廃棄物以外の 廃棄物の付着又は混入が 認められた年月日	平成 年 月 日
	平成 年 月 日
	平成 年 月 日
	平成 年 月 日

浸透水のBOD又はCOD検査の実施状況と措置(月1回実施)[規12条の7の3の3ニ及びホ]

採取場所	別紙1の通り*1(浸透水採水1号)	
採取日	平成30年12月10日	
分析結果が得られた日	平成30年12月26日	
BOD*2		基準値 20mg/l以下
COD*2	8.4mg/l	基準値 40mg/l以下
異常の有無	有 ・ 無	
必要な措置を講じた年月日 とその内容		

水質検査の実施状況と措置(年1回測定)[規12条の7の3の3ニ及びホ]

採取場所	別紙1の通り*1	別紙1の通り*1	別紙1の通り*1
採取日	平成30年12月10日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
分析結果が得られた日	平成30年12月26日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
分析結果	別紙1「場内見取図」及び 「地下水の計量証明書」綴りの通り*3	別紙1「場内見取図」及び 「地下水の計量証明書」綴りの通り*3	別紙1「場内見取図」及び 「地下水の計量証明書」綴りの通り*3
異常の有無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
必要な措置を講じた 年月日とその内容	12月は、1号井戸関連で「シアン」、 5、7号井戸関連で「ヒ素、鉛」の分析を 実施しました。基準値を超過するような 異常値は、検出されませんでした。 浸透水2号で「ヒ素」が、0.006mg/リットル 検出されましたが、基準値を超える値 ではありませんでした。 速報を環境センターへ報告済み。		

施設の点検[規12条の7の3の3ロ]

	擁壁等
点検日	平成30年12月10日
異常の有無	有 ・ 無
必要な措置を講じた年月日及び当該措置の内容*4	林地開発行為の許可延長の申請と新発田環境センターからの 指導事項を改善実施することを目的に、12月7日に 新潟測量社様に場内の最新の平面図、縦横断面図、残存容量を 作成、計算して頂くべく測量を実施して頂きました。 結果が出次第、それぞれ再申請、報告を行います。

*1 処分場の平面図に位置を明示すること。 *2 いずれかを記載すること。 *3 別紙2に記載するか「計量証明書」を添付すること。 *4 異常が認められた場合のみ記入すること。